
二人の美女の取り巻き達による戦争という名の青春の一ページ

うぐいす

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

二人の美女の取り巻き達による戦争という名の青春のページ

【Nコード】

N1527E

【作者名】

うぐいす

【あらすじ】

都内のはずれにあるいたって普通の大学。そこには美女がいた。それも二人いたのだ。コレはもう、戦争しかないだろう。

宣戦

その部屋は異常な雰囲気にもまれていた。三人座りの席が三列に並んでいて、席の間は階段の通路になっている。

前には教卓と黒板があり、普段は普通の教室なのだろう。大学にはよくある、いわゆる階段教室。

収容人数は100人程度と広いが、あまりの人の多さに息苦しさを感ずるほどだ。

しかし、その座り方も座る人間も異常。

真ん中の三列を隔てて両側に余す所なく人が座っている。

座る人間は黒板向かって右側に座る人間は青いハッピに青いはちまき。

向かって左側には赤いハッピに赤いはちまき。

青と赤の集団はお互い今にも殺し合いを始めんばかりの殺気を放ちながらにらみ合っている。

真ん中の列には両側に挟まれるような形で一人だけ、座っている人間がいる。

そして彼はすくつと立ち上がった。

長身痩躯、スーツのような私服をきっちり着こなして赤や青には染まっていない。

彼はゆっくりと焦らすように黒板の前まで歩いていった。

ドン！

と教室中に乱暴な音が響いた。

彼が黒板を平手で叩いたのだ。

彼はニヤリと意地の悪そうな笑みを浮かべ、静かに、そして断言するよつに呟いた。

「戦争だ。」

その瞬間、教室に爆発したかのような歓声が響いた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1527e/>

二人の美女の取り巻き達による戦争という名の青春の一ページ

2010年10月12日03時00分発行